

ホッカイドウ競馬の概要

令和2年7月
北海道農政部競馬事業室

1 沿革

かつてのホッカイドウ競馬は道内各地の競馬場を移動して実施するスタイルでしたが、平成22年からは門別競馬場1カ所での開催となっています。一方で、平成13年度以降は場外発売所の拡大を図り、現在、16の場外発売所「Aiba」を全道各地に設置しています。

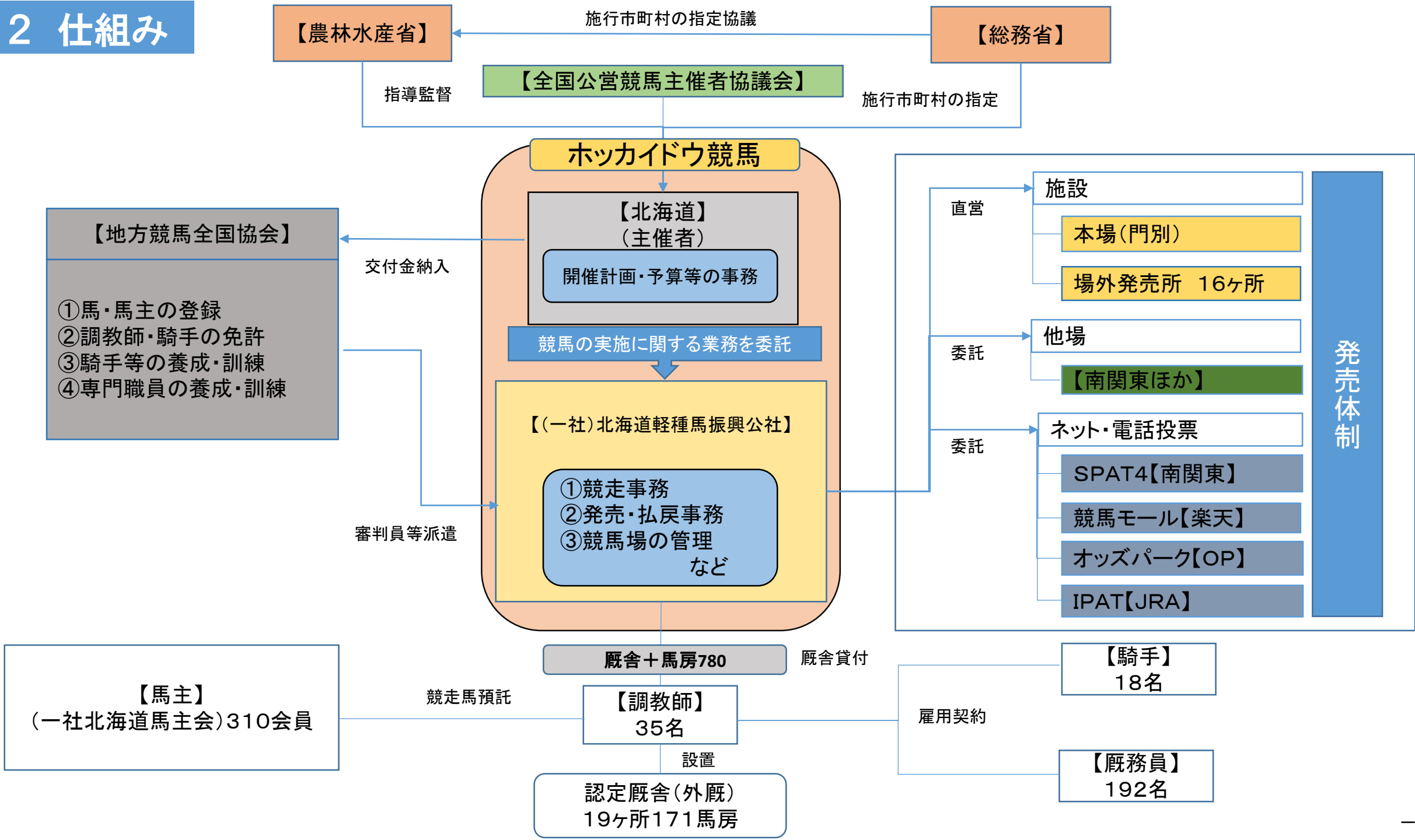
和暦年度(西暦)	主 な 沿 革
S23(1948)	競馬法改正により道営競馬開始
S48(1973)	北海道競馬事務所設置
S51(1976)	社団法人北海道軽種馬振興公社発足
S57(1982)	門別トレーニングセンター開所
S60(1985)	電話投票開始
S62(1987)	「道営競馬」から「ホッカイドウ競馬」に改称
H3(1991)	発売額・入場者とも過去最高
H10(1998)	地方競馬共同在宅投票システム導入
H13(2001)	単年度赤字最大、インターネット発売開始、ミニ場外新設
H15(2003)	新型馬券(馬単、3連複、3連単)の導入
H16(2004)	大井競馬との相互発売
H18(2006)	SPAT4で全R発売
H19(2007)	北海道競馬改革ビジョン策定、楽天競馬で全R発売
H21(2009)	旭川開催の廃止、門別競馬場全日程ナイター化、北海道軽種馬振興公社へ事業を委託
H22(2010)	北海道競馬推進プランの策定、札幌開催休止
H23(2011)	地方競馬トータリゼータシステムへの参画
H24(2012)	屋内調教用坂路竣工・利用開始、ワイド馬券の導入 JRAインターネットで発売・JRA馬券の発売開始
H25(2013)	22年振りの単年度収支黒字化
H26(2014)	トリプル馬単導入
H27(2015)	内回り走路・マイル戦導入
H28(2016)	映像のHD化、照明のLED化・内回り走路照明導入
H29(2017)	車載ビジョンデジタル化
H30(2018)	南関東競馬全R発売、キャッシュレスシステム導入

年度	開催場							備考
	岩見沢	旭川	帯広	札幌	函館	北見	門別	
S33～40	○ 8／8	○ 8／8	○ 8／8	○ 8／8	○ 8／8	○ 8／8		6場
S41～H3	○ 23／26	○ 24／26	○ 24／26	○ 26／26	○ 13／26			年により、 3～5場開催
H4～6	○	○	○	○				
H7～9	○	○	○					
H10～20		○		○			○	門別開設
H21				○			○	
H22～							○	門別 1場化

(注)記載の分数は、期間中の(開催場数)／(期間年数)

年度	再編状況	場外発売所数	年度	再編状況	場外発売所数
H12以前	ハロズ岩見沢(S63～) 旭川レーシングセンター(S62～)	2	H20	石狩、▲留萌	13
			H21	札幌中央、登別室蘭、琴似	16
H13	Aiba(以下同様)静内	3	H22	釧路	17
H14	苫小牧	4	H24	▲琴似	16
H15	小樽、滝川、浦河	7	H27	▲札幌駅前	15
H16	中標津、留萌、札幌駅前	10	H29	▲旭川レーシングセンター、旭川	15
H17	千歳、函館、江別	13	H30	札幌駅前	16

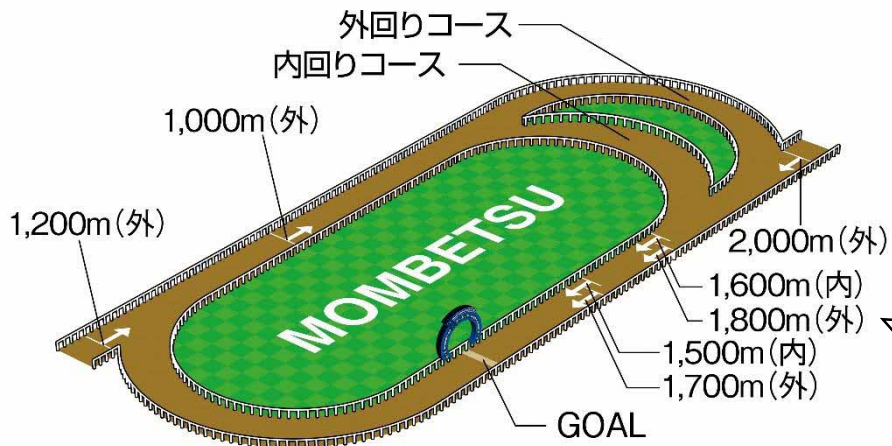
2 仕組み



3 ホッカイドウ競馬の役割・効果

産地のセーフティネット	他の地方競馬等への競走馬供給	雇用や経済波及																																																																																			
○ 軽種馬経営にとって、生産馬の総体的な活用を図るセーフティネット ・ホッカイドウ競馬の馬主の約半数以上は軽種馬生産者であり、その多くは市場等で売り切れない2歳馬を自ら出走させている。 <北海道馬主会 会員数(R2)> 310名 ・産地において馬資源の基本となる牝馬が約6割を占めている。 <牝馬割合> (頭) <table><tr><th>区分</th><th>牡</th><th>牝</th><th>計</th></tr><tr><td>全国</td><td>約 6,500 (53%)</td><td>約 5,700 (47%)</td><td>約 12,200 (100%)</td></tr><tr><td>北海道</td><td>648 (49%)</td><td>679 (51%)</td><td>1,327 (100%)</td></tr><tr><td>うち2歳</td><td>74 (36%)</td><td>129 (64%)</td><td>203 (100%)</td></tr><tr><td>うち3歳以上</td><td>574 (51%)</td><td>550 (49%)</td><td>1,124 (100%)</td></tr></table> (資料) ・全国の値は、JBISから競馬事業室が推計 ・北海道の値は、令和元年度「競馬成績」(北海道軽種馬振興公社)における出走申し込み馬を集計	区分	牡	牝	計	全国	約 6,500 (53%)	約 5,700 (47%)	約 12,200 (100%)	北海道	648 (49%)	679 (51%)	1,327 (100%)	うち2歳	74 (36%)	129 (64%)	203 (100%)	うち3歳以上	574 (51%)	550 (49%)	1,124 (100%)	○ホッカイドウ競馬の在きゅう馬は2歳馬が半数超となっており、その7割以上がJRAや南関東など他の地方競馬に転きゅうし、各転きゅう先で活躍するなど、ホッカイドウ競馬は全国への競走馬の供給基地としての役割を担っている。 □ 地方競馬各主催者の在きゅう馬頭数の内訳(H30) <table><tr><th>地方競馬各主催者</th><th>2歳</th><th>3歳以上</th></tr><tr><td>北海道</td><td>501</td><td>250</td></tr><tr><td>岩手</td><td>85</td><td>641</td></tr><tr><td>浦和</td><td>89</td><td>408</td></tr><tr><td>船橋</td><td>136</td><td>512</td></tr><tr><td>大井</td><td>279</td><td>721</td></tr><tr><td>川崎</td><td>125</td><td>401</td></tr><tr><td>金沢</td><td>69</td><td>452</td></tr><tr><td>笠松</td><td>55</td><td>399</td></tr><tr><td>愛知</td><td>61</td><td>502</td></tr><tr><td>兵庫</td><td>119</td><td>959</td></tr><tr><td>高知</td><td>30</td><td>518</td></tr><tr><td>佐賀</td><td>82</td><td>489</td></tr></table> □ ホッカイドウ競馬の転厩先(頭) <table><tr><th>転厩先</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th></tr><tr><td>他地方</td><td>496</td><td>405</td><td>420</td><td>480</td><td>549</td></tr><tr><td>南関東</td><td>200</td><td>222</td><td>220</td><td>280</td><td>264</td></tr><tr><td>JRA</td><td>86</td><td>69</td><td>52</td><td>50</td><td>66</td></tr></table>	地方競馬各主催者	2歳	3歳以上	北海道	501	250	岩手	85	641	浦和	89	408	船橋	136	512	大井	279	721	川崎	125	401	金沢	69	452	笠松	55	399	愛知	61	502	兵庫	119	959	高知	30	518	佐賀	82	489	転厩先	H27	H28	H29	H30	R1	他地方	496	405	420	480	549	南関東	200	222	220	280	264	JRA	86	69	52	50	66	【軽種馬産業の市場規模】 ○日高管内における競走馬産業全体の市場規模は約660億円(小山良太2004年)。 【ホッカイドウ競馬の波及効果】 ○ホッカイドウ競馬のもたらす経済効果は、 ・直接支出(競馬開催、馬生産額、飲食等)が約110億円 ・波及効果(関連産業への波及等)が約230億円となっている。 (北海道競馬改革ビジョン) 【雇用創出効果】 ○ 競馬開催に伴い、馬券発売や清掃、警備など多くの雇用を生み出している。 (雇用の状況(R1)) ・主催者38名 ・委託(警備、清掃等)158名 ・場外従事者184名 計380名
区分	牡	牝	計																																																																																		
全国	約 6,500 (53%)	約 5,700 (47%)	約 12,200 (100%)																																																																																		
北海道	648 (49%)	679 (51%)	1,327 (100%)																																																																																		
うち2歳	74 (36%)	129 (64%)	203 (100%)																																																																																		
うち3歳以上	574 (51%)	550 (49%)	1,124 (100%)																																																																																		
地方競馬各主催者	2歳	3歳以上																																																																																			
北海道	501	250																																																																																			
岩手	85	641																																																																																			
浦和	89	408																																																																																			
船橋	136	512																																																																																			
大井	279	721																																																																																			
川崎	125	401																																																																																			
金沢	69	452																																																																																			
笠松	55	399																																																																																			
愛知	61	502																																																																																			
兵庫	119	959																																																																																			
高知	30	518																																																																																			
佐賀	82	489																																																																																			
転厩先	H27	H28	H29	H30	R1																																																																																
他地方	496	405	420	480	549																																																																																
南関東	200	222	220	280	264																																																																																
JRA	86	69	52	50	66																																																																																

4 門別競馬場・レースコース



平成27年度より内回りコースを新設。これによって1500mと1600m(1マイル)のレースが可能に。



■所在地

沙流郡日高町富川駒丘76-1
Tel.01456-2-4110

■駐車場／無料1,000台

■電話 01456-2-4110

■交通

・JR: 札幌駅から苫小牧経由で富川駅まで約2時間40分
(富川駅からタクシーで約10分)・路線バス: 札幌駅前ターミナルから門別競馬場前まで高速バス乗車約1時間30分

・無料送迎バスを開催日は運行中

・札幌から車で約1時間10分

・千歳から車で約50分
(いずれも道央道～日高道経由で「越川IC」または「日高富川IC」下車)

ホッカイドウ競馬は、日本一の馬産地・日高にある門別競馬場を本拠地に、毎年4月中旬～11月上旬の毎週火・水・木を基本に30週間、82日間開催。

ナイターレースの愛称「グランシャリオ」は、フランス語で北の夜空の道標となる北斗七星を意味するとともに、日高管内を構成する7つの町も表している。

レースコース(ナイター完備)

コース	【外回りコース】右回り、1周1,600m(フラット) 【内回りコース】右回り、1周1,376m(フラット)
距離	1,000 1,200 1,500 1,600 1,700 1,800 2,000m
スタンド	収容人員500名(座席数144)、発売窓口15台、払戻窓口3台
ホリスドーム	収容人員800名(座席数112)、発売窓口6台、払戻窓口2台、JBCスタンド



平成24年3月、門別競馬場に全長900mの屋内調教用坂路が完成し、5月に供用を開始。これにより雪国・北海道でも、一年を通じて同じ環境で調教が行えるだけでなく、馬の競走能力の向上が図られている。



5 門別競馬場関連施設

門別競馬場では、ダイナミックな競走馬の走りを間近で観覧できることはもちろん、お食事やイベントも盛りだくさん。門別競馬場名物バケツジンギスカンや地元の名店「いずみ食堂」のそば、カレーライス、スイーツなどの地元のグルメを堪能できる。

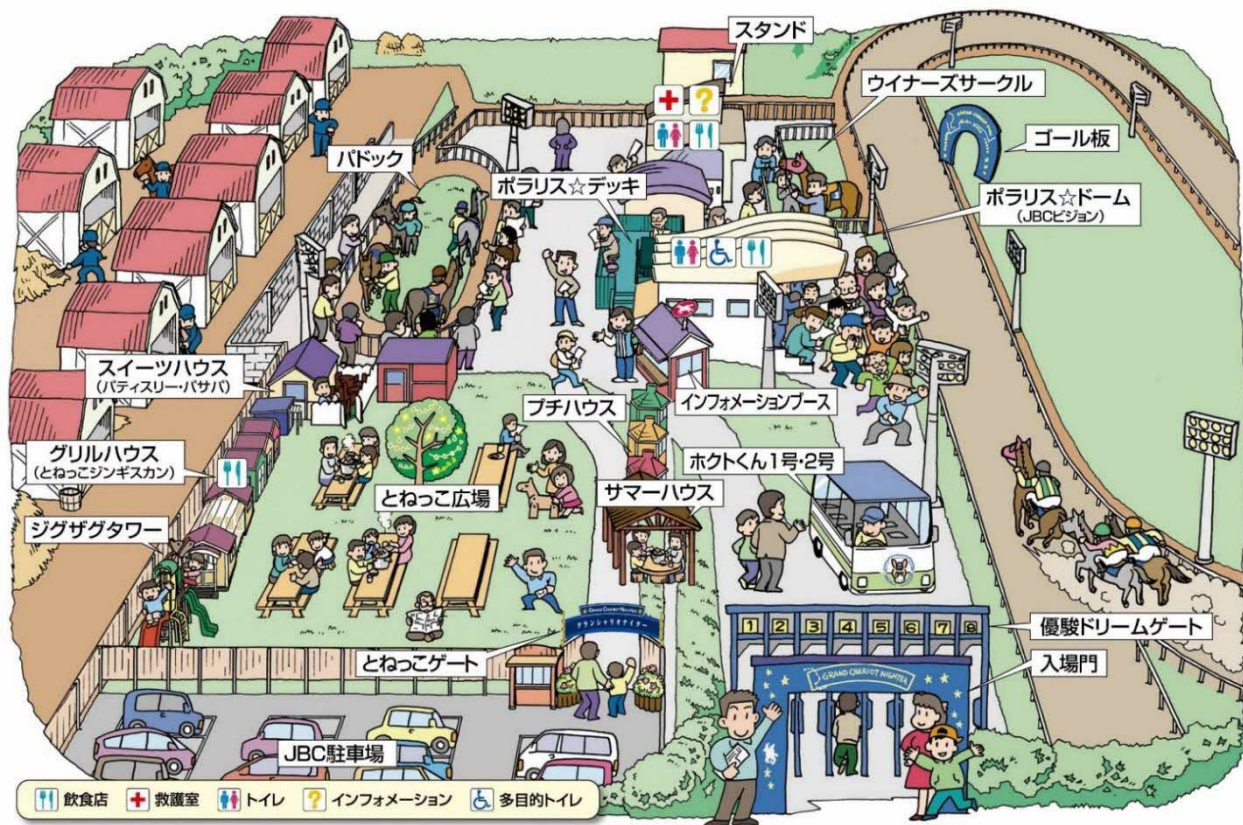
また、とねっこ広場では遊具を用意し、お子様も楽しめます。入場門をくぐるとホッカイドウ競馬のアイドル「ポニー」がお出迎え。場内のいたるところでは、艶やかな花々が彩りを添えている。

■ パドック、広場など

パドック	スタンドのすぐ裏手。馬の状態や騎手の表情を間近でチェック
プチハウス	4コーナーから直線の攻防を見下ろせる貸し切りコテージ(要予約)
グリルハウス	落ち着いた個室でとねっこジンギスカンをお楽しみ
とねっこ広場	青空や星空のもと、芝生の広場で遊んだり、競馬場グルメをお楽しみ

■ 競馬場グルメ

とねっこジンギスカン	バケツの上に鍋をのせて焼く。門別競馬場名物
いずみ食堂	地元日高町名物の手打ちそばがここで味わえる
ルンビニフードカフェ	本場の料理人による本格カレー・アジア料理などを提供
勝馬屋(かちうまや)	定番のお食事メニューやアルコール、おつまみも豊富
オフィシャルグッズショップ	ホッカイドウ競馬のオリジナルグッズを多数取り揃え

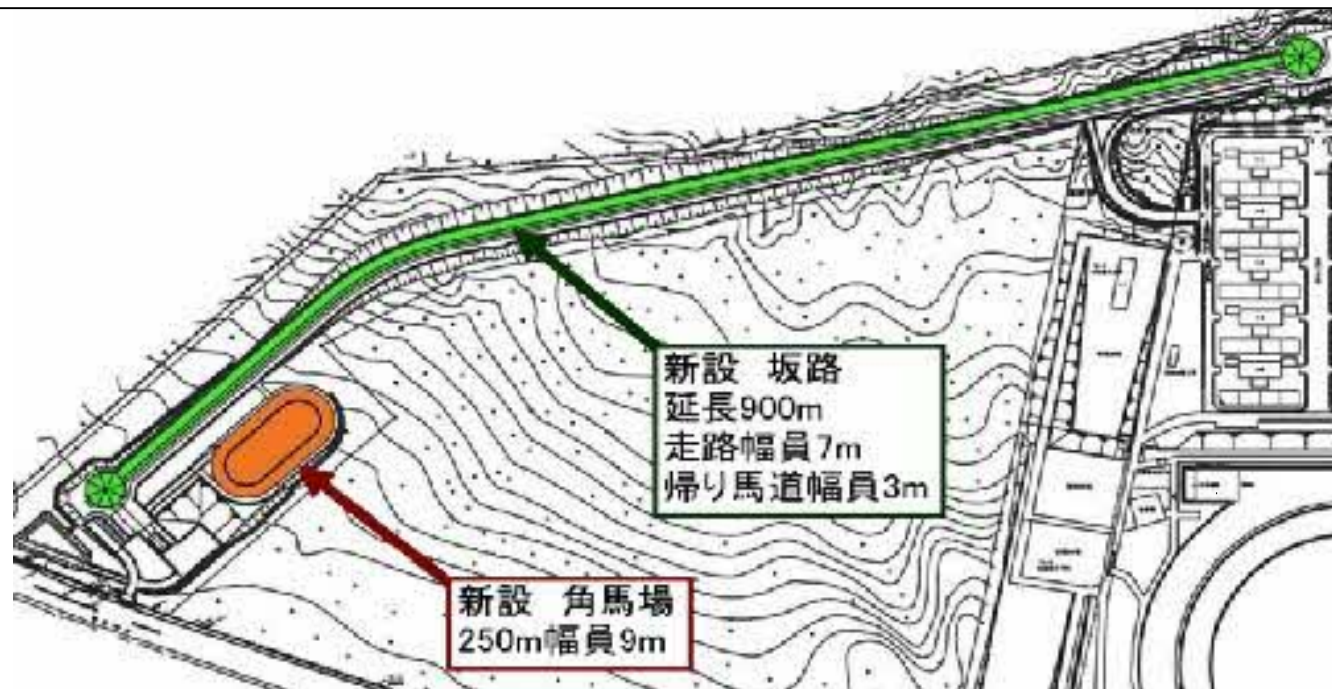


7 屋内調教用坂路

ホッカイドウ競馬では強い馬作りと冬期間における調教改善のため、更には競馬番組の充実を図る観点から、屋内調教用坂路施設を開設。
また、門別競馬場在きゅう馬に限らず牧場・育成施設関係者など多くの方々に活用していただき、馬産地の活性化とホッカイドウ競馬の発展を目指すこととしている。

- 敷地面積 96,028.00㎡
- 述床面積 11,253.23㎡
- 構造 鉄骨造 平屋建て
- 竣工 平成24年3月23日
- 供用開始 平成24年5月14日
- 坂路概要
延長 900m
勾配 0.0%～5.5%
高低差 21m
走路幅 7m
帰り馬道幅 3m
監視カメラ 3台
- 計測施設
計測機器室 2室(スタート地点、ゴール地点)
計測用ハロン版 4面(200m毎に設置)
(設置場所:スタート、200m、400m、600m)
表示モニター 2面(スタート地点、ゴール地点)

8. 建物仕上	坂路		旋回場
	屋根	フッ素フィルム	ガルバリウム鋼板
外壁	ポリカーボネート波板	ポリカーボネート波板 (一部ガルバリウム鋼板)	
内壁	道産カラ松針葉樹合板	道産カラ松針葉樹合板	
床	道産カラ松材 (二次破砕品)	道産カラ松材 (二次破砕品)	



〔坂路調教の効果等〕

- 競走馬の能力向上
 - ・心肺機能・筋力の強化によるスピード能力のアップ
 - ・冬期間の調教環境の確保
 - ・ウッドチップによる怪我防止、疲労回復機能向上
- 波及効果
 - ・坂路で鍛えられた競走馬の付加価値の向上
 - ・転きゅう先での活躍を通じたホッカイドウ競馬の認知度の向上

8 発売体制

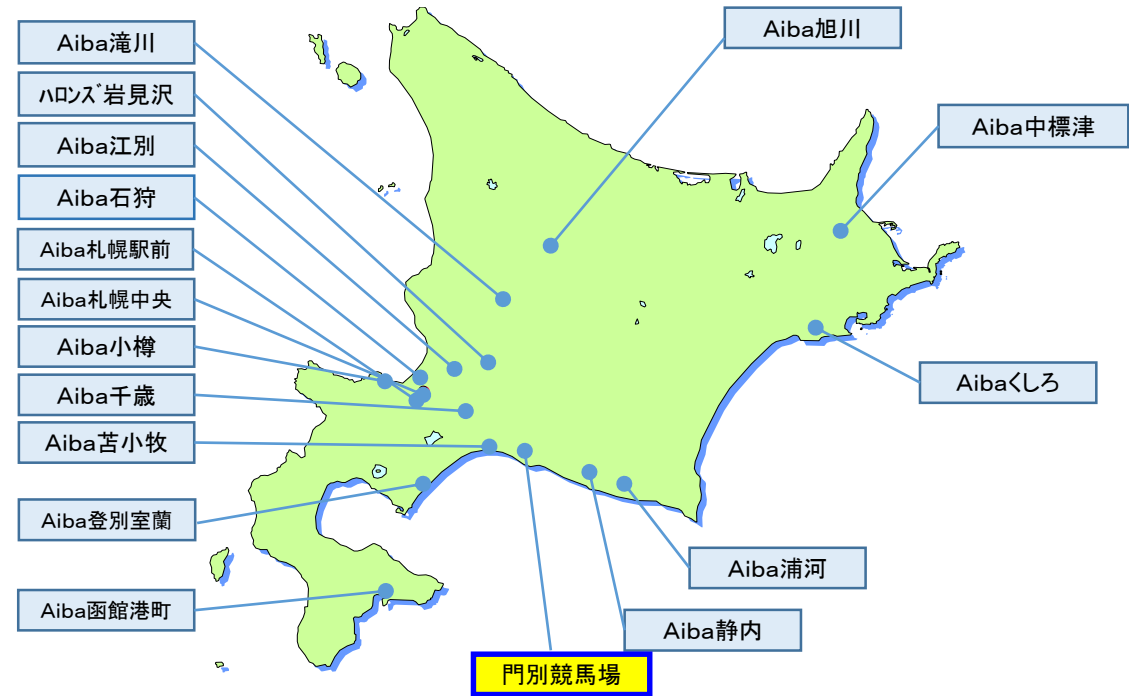
全道16カ所に展開している場外発売所「Aiba」では、ホッカイドウ競馬の勝馬投票券のほか、JRAや他の地方競馬の勝馬投票券も発売。

■ 場外発売所(Aiba)

①Aiba函館港町	函館市港町3丁目17
②Aiba登別室蘭	登別市若草町4丁目23
③Aiba苫小牧	苫小牧市木場町1丁目6-1MEGAドン・キホーテ3F
④Aiba静内	日高郡新ひだか町静内木場町2-1-5
⑤Aiba浦河	浦河郡浦河町大通3丁目
⑥Aiba千歳	千歳市幸町3丁目3-2
⑦Aiba札幌駅前	札幌市中央区北4条西2丁目1
⑧Aiba札幌中央	札幌市中央区南6条1丁目1-1
⑨Aiba石狩	石狩市新港南2丁目729
⑩Aiba小樽	小樽市築港11-5ウイングベイ小樽内
⑪Aiba江別	江別市野幌町68
⑫ハロズ岩見沢	岩見沢市6条西2丁目
⑬Aiba滝川	滝川市西町5丁目1-1
⑭Aiba旭川	旭川市豊岡3条2丁目アモールショッピングセンター2F
⑮Aibaくしろ	釧路郡釧路町桂木3丁目1
⑯Aiba中標津	標津郡中標津町東31丁目1-5

注1: 上記の他、門別競馬場、ばんえい場外発売所(帯広競馬場、ミントスポット北見、アプスポット網走、ハロズ名寄)でも発売
注2: 「Aiba」とは、ホッカイドウ競馬場外発売所の愛称。「愛馬」に由来。

ホッカイドウ競馬場外発売所設置図



場外発売所「Aiba」では、JRAの勝馬投票券の発売・払戻を実施。
JRAの勝馬投票券の発売・払戻を行う地方競馬施設を「J-PLACE」と称している。

■ インターネット発売

4つのインターネット発売サービスで、インターネット発売を展開。



(注)
・「Odds Park」とは、ソフトバンク・プレイヤーズの子会社であるオッズ・パーク(株)が運営する公営競技のインターネット投票サイト
・「楽天競馬」とは、楽天(株)の子会社である競馬モール(株)が運営する競馬インターネット投票サイト
・「SPAT4」とは、南関東4競馬場が共同運営する電話・インターネット投票サイト
・「IPAT」とは、JRA(日本中央競馬会)の電話・インターネット投票サイト